2026 年 11 月 13 日

関係各位

公益財団法人 日本体操協会
審判委員会 体操競技男子審判本部

第 81 回全日本個人総合選手権トライアウト映像審査演技構成申請書（男子）
映像提出方法および撮影に関する注意事項について

1. 演技映像の撮影にあたり、以下の点を厳守するようお願いします。
   1) 演技の開始から終了まで、編集なしの映像であること。
   2) 全ての種目において公式の器械を使用し、ゆかはフロア（12m×12m）での実施であること。
   また、追加のマットは認められている種目のみに使用できる。
   3) 終末技はピットでないことが原則であるが、ピット内でもマット類が敷かれ着地が安定してとれる硬さであれば認めることとする。（認められない場合は採点の対象外とする）
   4) 映像が鮮明（逆光でない、暗すぎない）であり、技の判定が容易であること。
   5) 撮影位置（カメラを設置する位置）は、通常 D1 審判が採点する角度、またはその延長線上からが望ましい。また、２階の観客席等からの撮影は認めない。
      ・ゆかと跳馬においてはカメラを動かして撮影すること。
      ・跳馬は助走から撮影を開始すること。
      ・あん馬は正面から撮影すること。
      ・つり輪、鉄棒は支柱が重なり合う真横から撮影しないこと。
   6) 大欠点や落下のない演技であること。
   7) つり輪、鉄棒において、懸垂姿勢になる際に補助台等を使用しないこと。
   8) 映像と演技構成申請書に相違がないこと。
   9) 試合着を着用のこと（採点規則に掲載の基準を守ること）。
   10) 2026 年 11 月 1 日以降に撮影された映像であること。
   11) 跳馬は 2 跳越とし、2 本の平均価値点が 4.6 以上であること。
   12) 各所属の環境により、競技会そのものと同じ条件を全て満たしての対応が難しい場合もあるが、可能な限り競技会を想定して撮影に当たること。
   13) 映像は今回の選考のために撮影されたものでなければならず、大会の映像を流用することは認めない。
   14) 競技用追加マットの使用については「競技用追加マットの使用に関する規則」に準ずる。
   なお、使用する際は競技用追加マットの全てが映像に収まっていること。
   規定と違うと判断された場合には、ND0.50 とする。
   15) その他、競技会での演技であると想定し 2025 年版採点規則及び男子体操競技情報最新版に則り採点する。
   16) 撮影対象期間外の映像を使用するなど不正と判断した場合は、採点の対象外とし、今後の提出を認めない可能性がある。

2.　提出する Giga File 便名は、以下の手順で名前をつけてください。

1）　タイトル名

①　所属名：例　日本体操スポーツクラブ

②　選手名：例　日本操太郎　　※所属名から全角一文字分スペースを空ける

記入例：**日本体操スポーツクラブ　日本操太郎**

2）　ファイル名

①　下記の通り種目名の前に①～⑥、続いてアルファベット（半角英数）の頭文字２文字を入れる。

ゆか：①FX　　あん馬：②PH　　つり輪：③SR

跳馬：④VT　　平行棒：⑤PB　　鉄　棒：⑥HB

※跳馬で２跳躍送る場合は VT1、VT2 とすること

②　所属名

※映像につける名前の所属名は、わかる範囲で省略してもかまいません。

③　選手名

記入例：**②PH　日本体操 SC　日本操太郎**

3.　演技構成申請書

1）以下 Excel ファイルに必要事項を入力して下さい。

「第 81 回全日本個人総合選手権トライアウト映像審査演技構成申請書（所属・氏名）」

2）Excel ファイル名の「所属」「氏名」に各々の事項を入力し提出して下さい。

記入例：

第 81 回全日本個人総合選手権トライアウト映像審査演技構成申請書（日本体操 SC・日本操太郎）

3）申請書内に推薦する２名の１種審判員の氏名を記入する欄を設けてあります。必ず申請内容の確認、推薦者になる旨、了承を得て提出して下さい。

4.　提出方法について

別紙「Giga File 便による申込手順」を参考に提出して下さい。

※　必ず演技構成申請書も一緒に提出して下さい。

※　USB メモリによる提出は受け付けませんのでご了承ください。

以上ご確認の上、撮影、申請をしていただきますよう、よろしくお願いします。

以上